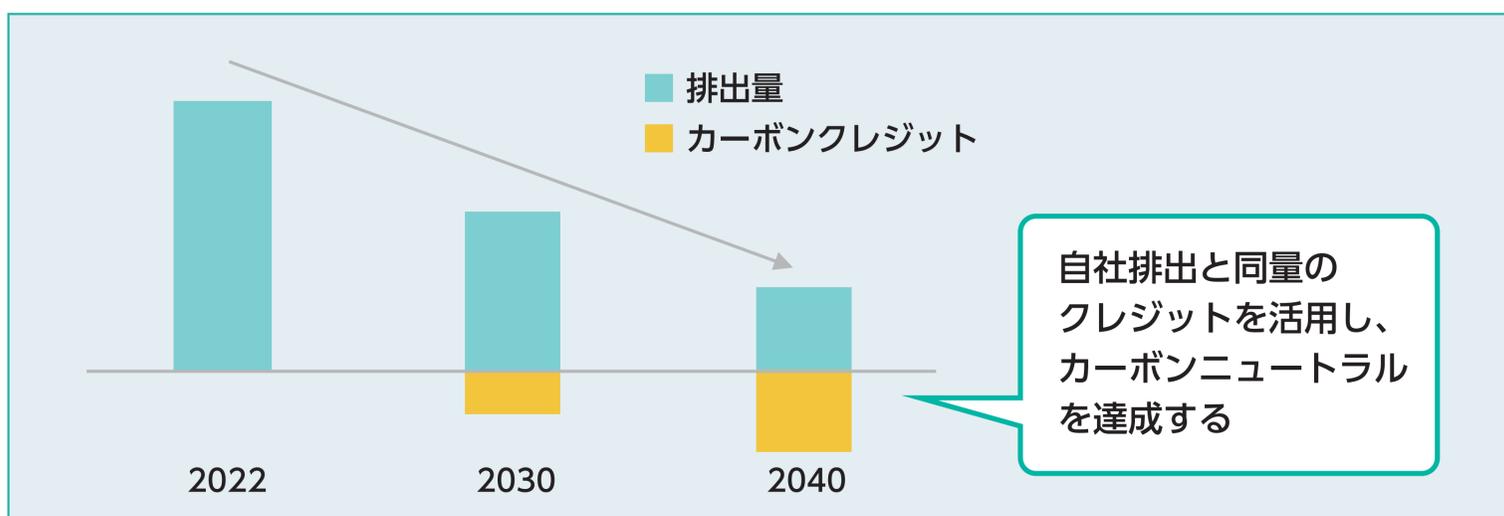


# カーボンドレジットを“つかう” 【何のためにつかう？】

自らが掲げるカーボンニュートラル化や排出量削減目標の達成のために活用するだけでなく、商品・サービスの付加価値を高めるためにカーボンドレジットを活用するケースも多くある。

## 自社カーボンニュートラル化への活用

- 自社排出量の削減（省エネ・再エネ等）を進めていくものの、自助努力では削減しきれない排出量に対して、カーボンドレジットによるオフセットを行う。
- 目標最終年度での活用のみならず、クレジットを使いCN化を達成しつつ、自助努力のみでのCN化を進めていく移行手段としても活用されている。



## カーボンソリューションチームの提供サービス

カーボンドレジットをはじめ、当社グループが持つ各ソリューション・気候変動に関わる知見をもって、お客様のカーボンニュートラル化をご支援

### カーボンドレジットの 調達



- カーボンニュートラル化に向けた取組みにカーボンドレジット活用方法の検討
- 「数量」「由来」「ビンテージ」「活用目的」を踏まえた、高品質なカーボンドレジットの提供（レピュテーションリスク回避）
- 最適な提供スキーム構築（償却・グループ会社への分配）

### カーボンドレジットの 創出



- 自社の脱炭素ソリューションによるカーボンドレジット創出の検討サポート
- 弊社事業から創出されるカーボンドレジットの中長期オフテイク
- 協業によるクレジット創出

### 気候変動に関わる インテリジェンス



- 気候変動関連の動向アップデート
- カーボンドレジットの活用に関する情報提供
- 社内説明にあたっての資料作成支援
- カーボンドレジット創出案件の評価支援

